

お手入れ方法

使用後は、必ずその日のうちにお手入れしてください。
お手入れするときは、柔らかいスポンジでおこなってください。

本体(外側・内側)のお手入れ

本体は食器用洗剤を薄めたぬるま湯で柔らかいスポンジ・ブラシで洗った後、水洗いしてください。
水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

ふた(コップ)・中栓

ふた(コップ)、中栓は丸洗いです。スポンジで洗った後、水洗いしてください。
水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

パッキン

パッキンを中栓から取りはずし、ぬるま湯で丸洗いし、
乾いた布で水分を拭き取ってください。

△お手入れ上の注意

- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、におい、汚れ、パッキンの変色の原因となるおそれがあります。
- 本体を洗った後は、すぐに水分を拭き取ってください。
水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。
- シンナー、クレンザー、金属たわし、化学雑巾などは使用しないでください。
キズやサビ、破損の原因になります。
- 本体やふた(コップ)、中栓の煮沸、及び食器洗浄機や食器乾燥機などは
使用しないでください。
変形や漏れの原因になります。
- スポーツ飲料を入れた時は、使用後すぐにお手入れをしてください。
においの付着やサビ等の原因になります。
- 本体・ふた(コップ)、中栓のつけ置き洗いなどはしないでください。
- ふた(コップ)、中栓を本体に取り付けたままお手入れしないでください。
お手入れの際はそれぞれ取りはずした状態でおこなってください。
- 長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし
完全に乾燥させてから清潔な場所で保管してください。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
サビ、破損の原因になります。

パッキンの取り付け方

正しく取り付けられていないと、
漏れの原因になります。
お手入れなどで、パッキンを取りはずした後は、正しく取り付けてください。

シールパッキン

注意：パッキンの紛失や誤飲には
十分お気をつけください。

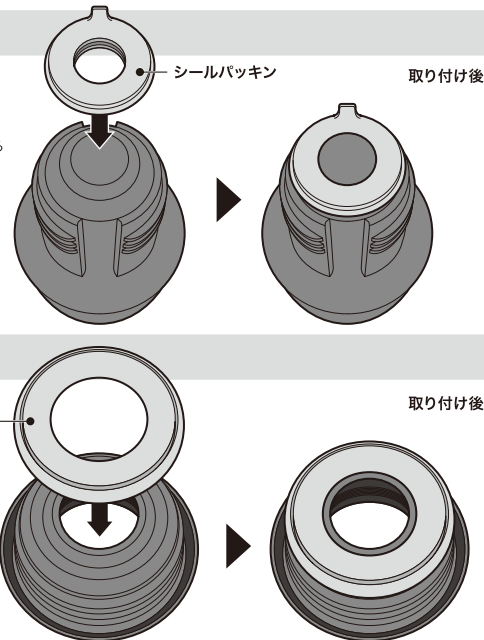
注意：パッキン位置、形状がことなる
場合がございます。
現物の確認をお願いします。

中栓パッキン

中栓パッキン

- パッキンは消耗品です。1年を目安
にキズ、損傷などが無いかを確認し
不具合がある場合は使用をやめ、
部品交換してください。

交換部品のご購入はこちらから
アトラスオンラインショップ
<https://www.atlasonline.jp>



赤い斑点・ザラザラが付着した場合

ボトル内側にサビのような赤い斑点や、
ザラザラしたものが付着した場合には...

サビのような赤い斑点ができた場合

水分に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30分
ほど放置した後、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。
食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、
ふた(コップ)、中栓を取り付けず、3時間程放置した後に柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びん
の内壁をよく洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

製品仕様

材料の種類		実容量	保温効力(6時間)	保冷効力(6時間)
本 体	内びん/ステンレス鋼 胴 部/ステンレス鋼 (ポリエステル樹脂塗装) 口 金/ステンレス鋼	1.3L	80℃以上	8℃以下
		1.6L	82℃以上	8℃以下
ふた(コップ)	ポリプロピレン	2.0L	83℃以上	8℃以下
中 栓	ポリプロピレン			
ハ ン ド ル	ポリプロピレン			
プロテクター	ポリプロピレン			
肩 掛 ベ ル ト	ポリエステル			
留 め 具	ポリプロピレン			
パ ッ キ ン	シリコーンゴム			

MADE IN CHINA

*保温効力とは室温20℃±2℃において製品に熱湯を中栓の
下端まで入れ、熱湯が95℃±1℃になったとき、中栓・ふた
(コップ)をして縦置きにした状態で6時間放置した場合にお
けるその湯の温度です。

*保冷効力とは室温20℃±2℃において製品に冷水を中栓の
下端まで入れ、水温が4℃±1℃になったとき、中栓・ふた
(コップ)をして縦置きにした状態で6時間放置した場合にお
けるその水の温度です。

お問い合わせ

品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、
お買い求めの販売店または下記お客様相談窓口までご連絡ください。

表示者 株式会社アトラス
〒192-0046
東京都八王子市明神町4-7-15 落合ビル2F

お客様
相談窓口

TEL. 042-660-8870
受付時間/9:00~18:00月~金曜日
(祝日・弊社休業日を除く)
<https://www.atlas-scm.jp/>



TOUGHLAYER

タフレイヤー

取扱説明書

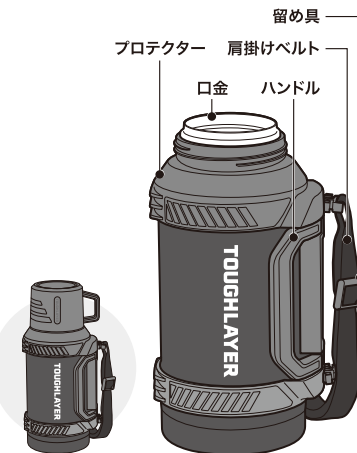
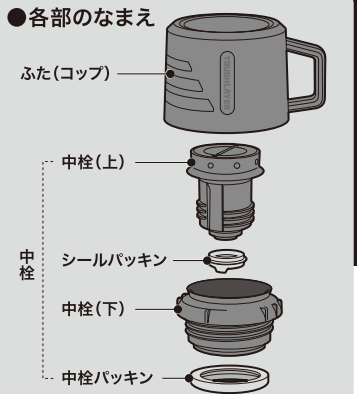
TUGL シリーズ

このたびは、当社のステンレスマグボトルをお買い
上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を最後まで必ず
お読みいただき、正しく安全にご使用いただき
ますよう、お願いいたします。
また、本書は、万一ご使用中にわからなくなった
ときにお役に立ちますので、いつでもみられる
ところに大切に保管してください。

ご使用前に

- はじめてご使用になる前に本体のキズ・凹み、
ふた(コップ)、中栓のひび割れなどの不具合
がないことをご確認ください。
- 側面の製造ロットシールは、はがさないでくだ
さい。
- はじめてご使用になるときは、本体内側・ふた
(コップ)、中栓を食器用洗剤をつけたスポンジ
などでよく洗ってください。

※説明中のイラストは実際のものとは異なる場合があります。
また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなど
を変更することがありますのでご了承ください。



ご使用上の注意



注意

- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。
やけどの原因となります。
- 飲みものの保温・保冷以外の目的には絶対に使用しないでください。
- 直接飲まずに必ずふた(コップ)を使用してください。
やけどやものを汚す原因になります。
- 熱い飲みものを入れて本体外側が熱くなったり、冷たい飲みものを入れて結露する場合は、構造上不具合のある可能性がありますので使用しないでください。
- 肩掛ベルトは首からかけずに、肩から斜めがけにしてください。
- 肩掛ベルトを持って振り回さないでください。
破損や事故の原因になります。また過度の荷重がかかると肩掛ベルトが外れる恐れがありますので、絶対におこなわないでください。
- 肩掛ベルトをかけた状態で運動したり遊んだりしないでください。

- 熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ずお守りください。
 - 熱い飲みものを入れても本体外側は断熱効果により熱くはなりません。
熱くなる場合は使用しないでください。(やけどのおそれがあります)
 - 傾けた状態、または顔を近づけた状態でふた(コップ)、中栓を開けないでください。
内圧が上がり、飲みものが急激に出たり、飛散したりしてやけどの原因になり危険です。
 - 本体を急に傾けないでゆっくりと注いでください。
急に傾けると、飲みものが勢いよく出てやけどなどの原因になり危険です。
- 飲みものの量は、取扱説明書4ページ右下の図を参考にしてください。
入れすぎるとふた(コップ)、中栓が開かなくなったり、閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。また、使用中に漏れ、やけどやものを汚す原因になり危険です。
- 大きな水を入れる場合は押し込まず小さく砕いて入れてください。
キズや溢れる原因となります。
- パッキンが正しく取り付けられていることを確認してご使用ください。
飲みものが漏れ、やけどやものを汚す原因になり危険です。
中栓、パッキンの取りはずしの際には紛失及び未装着に注意してください。
- ふた(コップ)、中栓を閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。
飲みものが溢れ出す原因になります。また漏れて、やけどやものを汚す原因になり危険です。
- 持ち運ぶ前にふた(コップ)、中栓が確実に閉まっていることを確認してください。
閉め方が不十分ですと、傾けた場合飲みものが漏れ、やけどやものを汚す原因になり危険です。
- ストーブやコンロなど火気のそばに近づけないでください。
やけどや製品の変形や変色の原因になります。
- 電子レンジで加熱しないでください。
火花が飛び危険です。ケガや事故、破損の原因になります。
- 冷凍庫には入れないでください。
- 本体の口金に熱いやかんなどをあてないでください。
口金の変形・キズ、転倒してやけどなどの原因となり危険です。

2

- 飲み終わったら、本体を立て、中栓・ふた(コップ)を確実に閉めてください。
本体を傾けたりして飲みものが漏れないことを確認してください。
- 飲みものを入れた状態で本体を逆さまにしないでください。
- アルコール類は入れないでください。
- 製品の構造上、湿度が高いときにふた(コップ)、中栓に水滴がつく場合があります。
ご注意ください。
- 次のものは絶対に入れないでください。
 - ドライアイス・炭酸飲料水
内圧が上がり、ふた(コップ)、中栓が開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、ふた(コップ)や中栓が破損して飛散することがあり危険です。
 - 牛乳・乳製品・果汁など腐敗しやすいもの
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、ふた(コップ)や中栓が開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、ふた(コップ)、中栓が破損して飛散することがあり危険です。
 - みそ汁、スープなど、塩分や酸を多く含むもの
本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、塩分や酸によりサビの原因になります。
 - お茶の葉・果肉
すきまなどにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。
- においの強いものを入れると、本体やパッキンににおいが残る場合がありますが、品質上問題はありません。
お手入れのしかたに従って汚れやにおいを落とした後、十分に乾燥させてください。
- 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、ふた(コップ)、中栓が開かなくなったり、飲みものが噴き出したり、ふた(コップ)、中栓が破損して飛散することがあり危険です。
- お茶などは早めにお飲みください。
長時間保存するとお茶の色や味が変わります。
- 落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。また、ふた(コップ)、中栓の破損原因になります。
- 改造・修理・分解は絶対にしないでください。
破損、事故の原因となり危険です。
- バッグなどに入れるときは、本体を縦に置いてください。
万一の漏れを防ぎます。
- パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。
万一、内容物が漏れた場合、精密機器の破損の原因になるおそれがあります。
- 持ち運ぶ際、次の点を必ず守ってください。
ふた(コップ)、中栓をきちんと閉め、ボトル本体またはハンドルを持って運んでください。
- 運転中は危険ですので使用しないでください。
車内や衣服を汚したり、やけどの原因となり危険です。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。強度や固定が不十分ですと破損したり、はずれて落下のおそれがあり危険です。

3

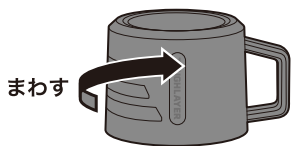
ご使用方法

ご使用の前に

- はじめてご使用になる際は、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。
- 製品にガタつき、破損などはないか確認してからご使用ください。
不具合があった場合、使用しないでください。

1 ふた(コップ)、中栓をはずす

ふた(コップ)、中栓を矢印の方向に回してはずしてください。



ふた(コップ)

本体
真空層

2 飲みものを入れる

飲みものの量は、下図の → 部までにしてください。入れすぎると中栓を閉めたときに中身が溢れる場合があります。入れすぎた場合は、減らしてから、中栓を付けて、ふた(コップ)を開めてください。

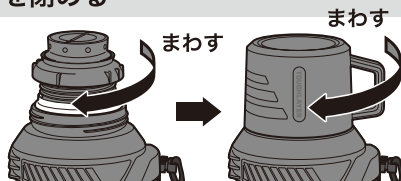
- *あらかじめ、本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度置き、予熱(予冷)してから入れ替えると保温(保冷)に効果的です。
- *熱い飲みものを入れた直後は、数十秒置いてから中栓、ふた(コップ)を取り付けてください。

4

3 中栓、ふた(コップ)を閉める

中栓をしっかり閉めてからふた(コップ)を閉めてください。

- *熱い飲みものを入れた場合、噴き出ることがあります。絶対に振るなどしないでください。



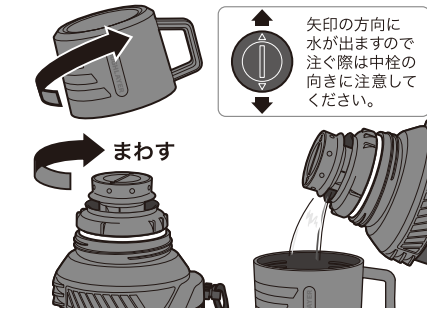
4 飲みものを注ぐ

ふた(コップ)をはずし、中栓を反時計回りに適量まわし、ゆっくり傾けながら飲みものを注いでください。

- *熱い飲みものを入れた場合、噴き出ることがあります。絶対に振るなどしないでください。

*中栓が開きにくくなった場合は、やけどに十分注意して必ず本体を立てた状態で布(タオルなど)をあてて、ゆっくりと開けてください。

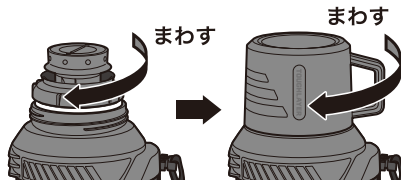
- *飲み口に残っていた水滴が飛散することがありますので、ご注意ください。



5 注ぎ終わったら

飲み終わったら本体を立て、中栓をしっかり閉めてから、ふた(コップ)を閉めてください。

- *ふた(コップ)を閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。内容物が溢れ出たり、漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。



5